

社外評価

社外からの評価 98

サステナビリティ関連の評価・実績 98

社外評価

社外からの評価

サステナビリティ関連の評価・実績

世界的なサステナビリティインデックスに選定

財務的な視点に加え、環境・社会・ガバナンス (ESG) の非財務の視点から企業の持続可能性 (サステナビリティ) を評価し、長期的視点で投資を行う責任投資が拡大しています。その責任投資の指標として、世界ではさまざまなサステナビリティインデックスが利用されています。シスメックスは持続可能性が高い企業として、多くのサステナビリティに関連するインデックスに選定されています。

- Dow Jones Sustainability World Index (2016 年度より)
- Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index (2012 年度より)

米国の S&P Dow Jones Indices 社が発表している ESG 投資インデックス。企業のサステナビリティを「経済・環境・社会」の側面から評価し、総合的かつ先進的な取り組みを行っており、長期にわたり持続的な成長が期待される企業を選定している。

World Index は、世界の上場企業が対象。Asia Pacific Index は、アジア太平洋地域の上場企業が対象。

- FTSE4Good Index Series (2008 年度より)

英国ロンドン証券取引所グループの FTSE Russell 社が発表している ESG 投資インデックス。世界主要企業の一般に公表されている情報のみを用いた ESG 評価に基づいて、優れた企業を選定している。

- FTSE Blossom Japan Index (2017 年度より)

英国の FTSE Russell 社が、ESG について優れた対応を行っている日本企業を選定している。SDGs を含む国際基準から導出された FTSE4Good の組み入れ基準を活用している。

- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index (2022 年度より)

英国の FTSE Russell 社が FTSE4Good の組み入れ基準を活用し、各セクターにおいて相対的に ESG の取り組みに優れた日本企業を選定。温室効果ガス排出量の多い企業については低炭素経済への移行について評価される企業のみを選定している。

- MSCI ESG Leaders Indexes (2011 年度より)

- MSCI SRI Indexes (2013 年度より)

米国モルガンスタンレーグループの MSCI 社が開発した ESG 投資インデックス。評価対象企業の産業の特徴を踏まえ、各インデックスの重要度の高い ESG 課題に絞り込んだ評価に基づいて企業を選定している。

- MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数 (2017 年度より)

米国 MSCI 社の ESG 投資インデックスの一つ。日本株の時価総額上位 500 銘柄の中から、各業種の中で ESG 格付けが相対的に高い企業を選定している。

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**
Powered by the S&P Global CSA



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index



2024 CONSTITUENT MSCI ジャパン
ESG セレクト・リーダーズ指数

・MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN) (2017 年度、2019 年度より)

米国 MSCI 社の ESG 投資インデックスの一つ。日本株の時価総額上位 500 銘柄の中から、各業種の中で性別多様性に優れた企業を選定している。

2024 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)



・S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数 (2018 年度より)

米国の S&P Dow Jones Indices 社が、TOPIX (東証株価指数) をユニバースとして、環境情報の開示状況、炭素効率性 (売上高当たり炭素排出量) の水準により構成銘柄の投資ウエイトを決定した指数。

・ISS ESG 「Prime」 status (2019 年度より)

ISS ESG (米国の議決権行使助言会社世界大手 Institutional Shareholder Services 社の ESG 投資関連ソリューション事業ユニット) により提供される、サステナビリティ格付における評価。ESG の観点から、業界内で高い評価を得た企業が「Prime」として認定される。



・Ethibel Excellence (2011 年度より)

・Ethibel Pioneer (2014 年度より)

ベルギーの非営利団体 Forum Ethibel が開発した投資インデックス。企業の社会的責任の観点から高いパフォーマンスを示している企業を選定している。Excellence と Pioneer の 2 種類があり、Excellence に選ばれた企業の中から、さらに優れた企業が Pioneer に組み入れられる。



・Ethibel Sustainability Index (ESI) (2015 年度より)

Ethibel Excellence に選ばれた企業の中から、浮動株時価総額などの制約条件に基づいて、構成されているインデックス。



・Global 100 (世界で最も持続可能な 100 社) (2012 年、2016 年、2017 年、2021 年、2024 年)

カナダのコロレート・ナイツ社が選出する、持続可能性の高い企業上位 100 社。世界経済フォーラム年次総会 (ダボス会議) にあわせて毎年発表される。

・米国 TIME 誌 World's Most Sustainable Companies of 2024 (世界で最もサステナブルな企業 2024)

米国 TIME 社とドイツの Statista 社が選出する、持続可能性の高い企業上位 500 社。サステナビリティに関するコミットメントや透明性のある情報開示など、20 以上の ESG に関する重要指標をもとに企業を評価する。

・Euronext Vigeo Eiris World 120 Index (2018 年度より)

欧州で多数の証券取引所などを運営する Euronext 社と、ESG 調査会社である Vigeo Eiris 社が開発した株価指数で、欧州・北米・アジア太平洋地域の大手企業 1,500 社の中から選定された、ESG の取り組みに優れた企業上位 120 社で構成される。



・Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (2023 年度より)

米国の Morningstar 社が開発した、Equileap ジェンダー・スコアカードによる企業のジェンダー間の平等に対する取り組みの評価等に基づいて選定されるインデックス。スコア順に 5 つのグループに分類されており、当社は最高段階である Group 1 に位置している。



・SOMPO サステナビリティ・インデックス (2018 年度より)

SOMPO アセットマネジメント株式会社が設定するインデックス。ESG の取り組みに優れた企業約 300 銘柄が選定される。



・iSTOXX MUTB ジャパン プラチナキャリア 150 インデックス (2023 年度より)

三菱 UFJ 信託銀行と STOXX 社 (ドイツ取引所傘下) が選出する、従業員のキャリア形成に積極的な取り組みを行う 150 社。プラチナキャリアスコアと財務データをもとに取り組みが積極的かつ、継続的に進める日本企業の株式を選定したインデックス。



社外からの主な評価、表彰

社会関連活動への評価



新・ダイバーシティ経営企業 100 選 (2020 年度)



次世代認定マーク「くるみん」を取得 (2011 年度～)



「健康経営優良法人」に認定 (2017 年度～)



女性活躍推進法に基づく優良企業認定マーク「えるぼし」3 段階目取得 (2016 年度～)



性的マイノリティに関する取り組み指標「PRIDE 指標 2022」で最高評価のゴールドを受賞 (2022 年度～)



「人的資本リーダーズ」に選定 (2022 年度～)



「Next なでしこ 共働き・共育て支援企業」に選定

IR 活動への評価

・IR 優良企業賞 2023 にて「IR 向上企業プレミアム」「IR 継続企業プレミアム」に選定

(一社) 日本 IR 協議会の設立 30 周年記念表彰の一環として、設立された賞。

「IR 向上企業プレミアム」は、2007 年から 2023 年までの対象期間において、審査委員の高い評価を安定的に得て、IR 向上を目指す努力が認められた企業、「IR 継続企業プレミアム」は、この期間に連続して IR 優良企業賞に応募し、中長期にわたって IR 活動を継続していると認められた企業が選定される。

